



おいしく たのしく すこやかに



個人投資家様向け会社説明会

2025年3月

森永製菓株式会社

(証券コード：2201)

将来予測・業績予想について

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、計画、目標など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定を基礎としたものであり、将来における当社の実際の業績または展開と異なる場合があります。



おいしく たのしく すこやかに



会社概要、企業理念



2030経営計画、2024中期経営計画



サステナビリティ取り組み



株主還元



おいしく たのしく すこやかに



会社概要、企業理念



2030経営計画、2024中期経営計画



サステナビリティ取り組み



株主還元

創業 1899年	会社設立 1910年	グループ会社*1 19社	連結従業員数*1 3,189人	資本金 186億円
--------------------	----------------------	------------------------	---------------------------	---------------------

主なブランド・シェア

菓子



ソフトキャンディ
シェア*2

1位



キャラメルシェア*3

1位



プレーンビスケット
シェア*2

1位

冷菓



メーカーシェア*2

2位



ゼリー飲料



シェア*2

1位

海外展開

HI-CHEW

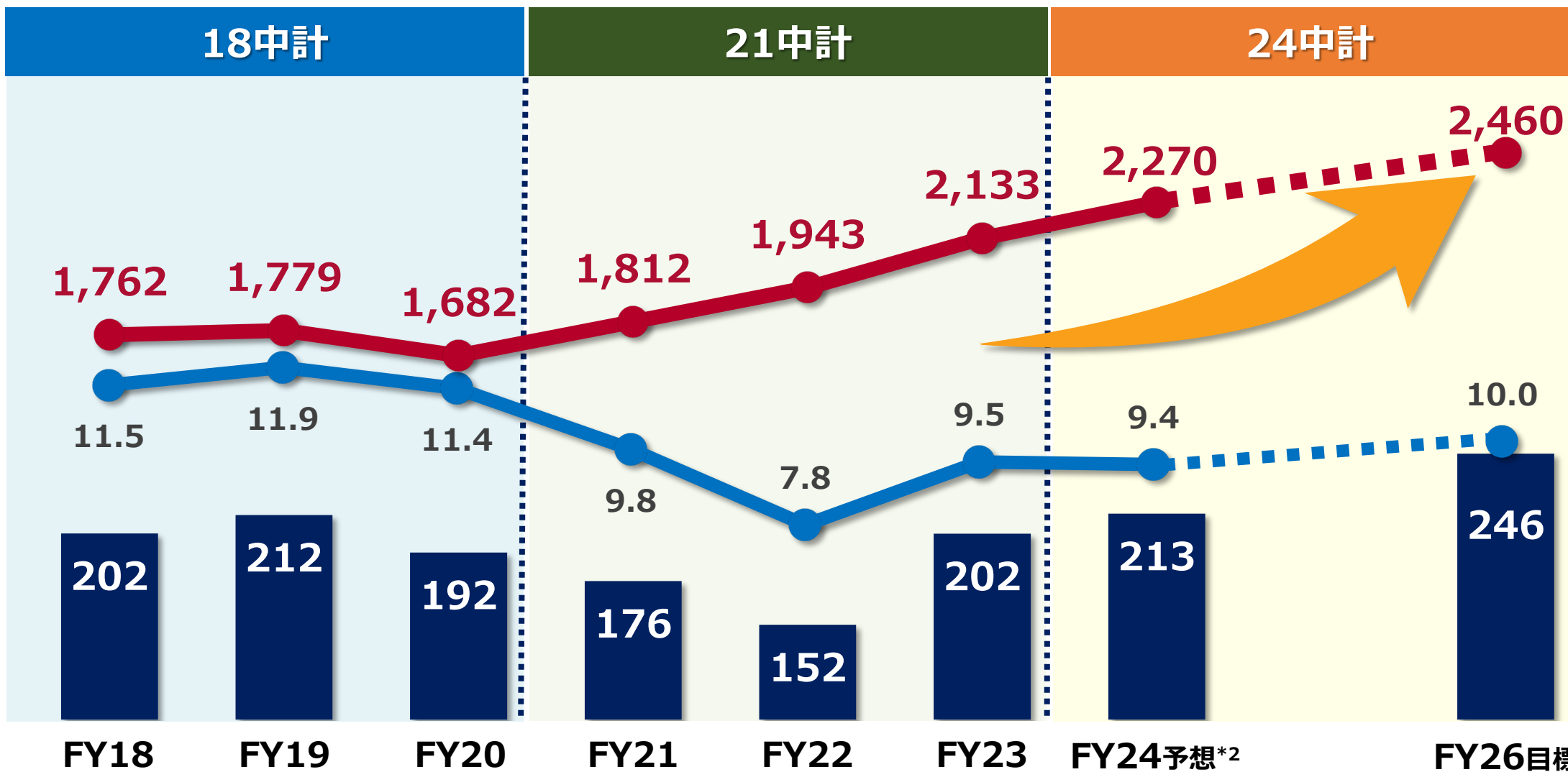
世界30以上の国と地域で販売

グローバルブランドへの成長を目指し、展開を加速



連結業績推移*1

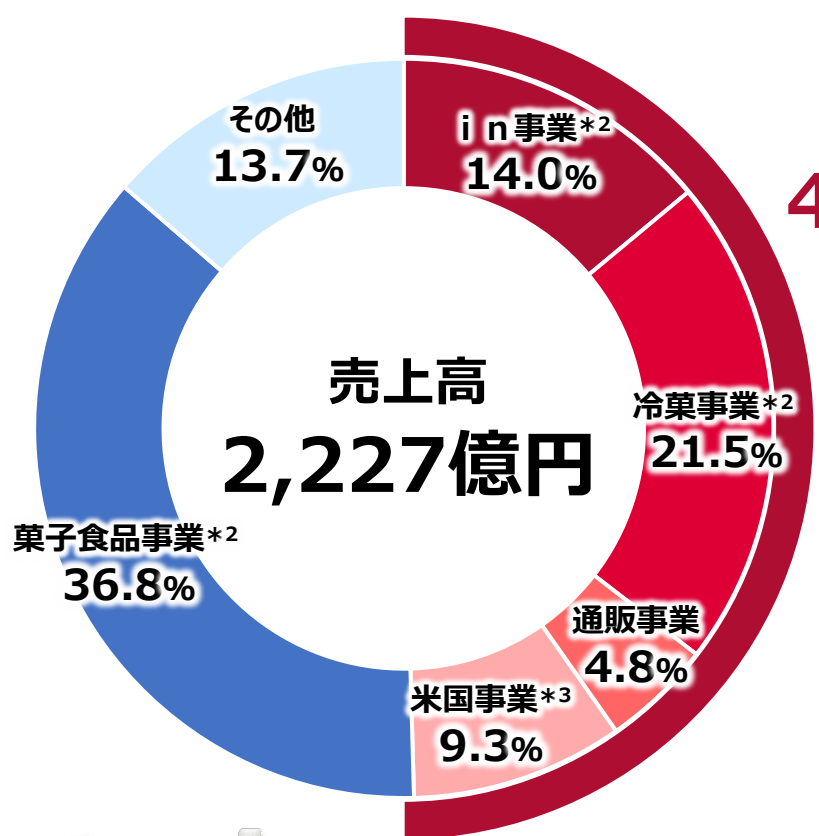
● 売上高(億円) ● 営業利益率(%) ■ 営業利益(億円)



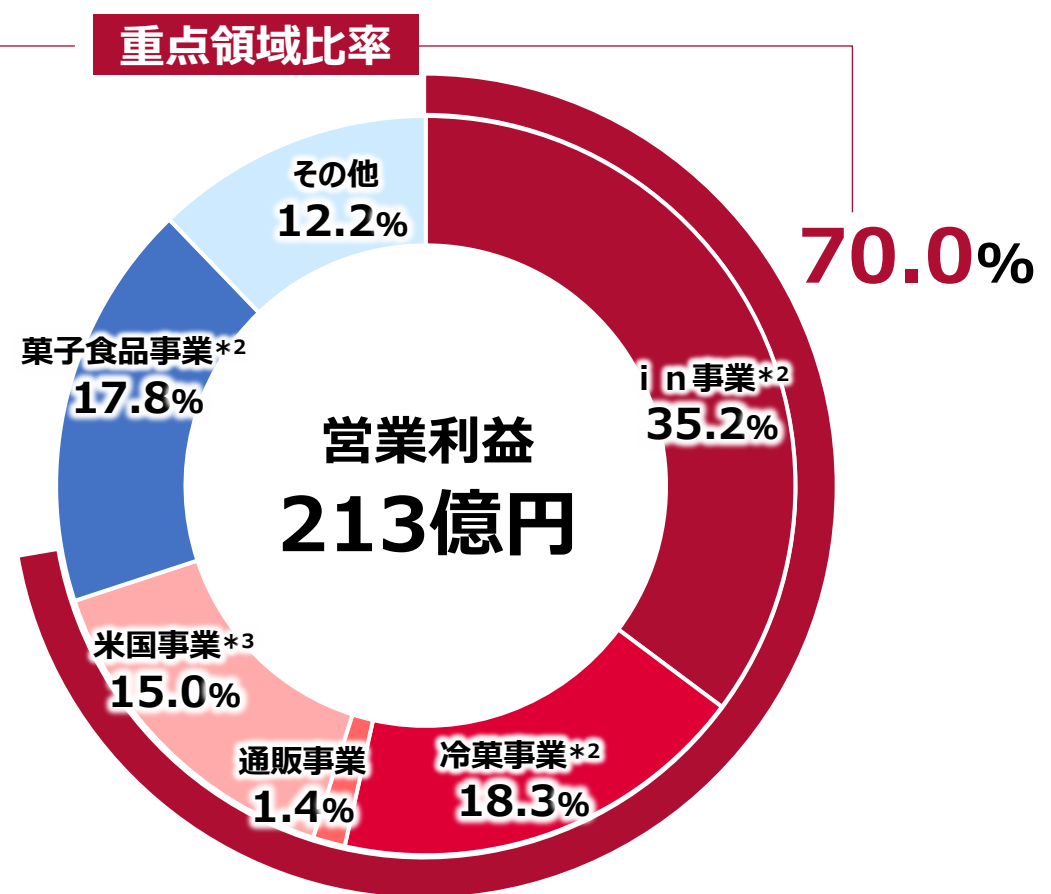
原材料価格
高騰影響*3
(億円)



売上高・営業利益構成（2025年3月期予想*1）



49.6%



重点領域比率

70.0%



in事業



通販事業



冷菓事業



米国事業



菓子食品事業

*1 2025年2月10日における2025年3月期業績予想数値

*2 inブランドを冠したキャンディ、チョコレート等の商品は菓子食品事業、アイスは冷菓事業に含む

*3 中国・台湾の米国向け輸出に係る利益を含む



おいしく たのしく すこやかに



会社概要、企業理念



2030経営計画、2024中期経営計画



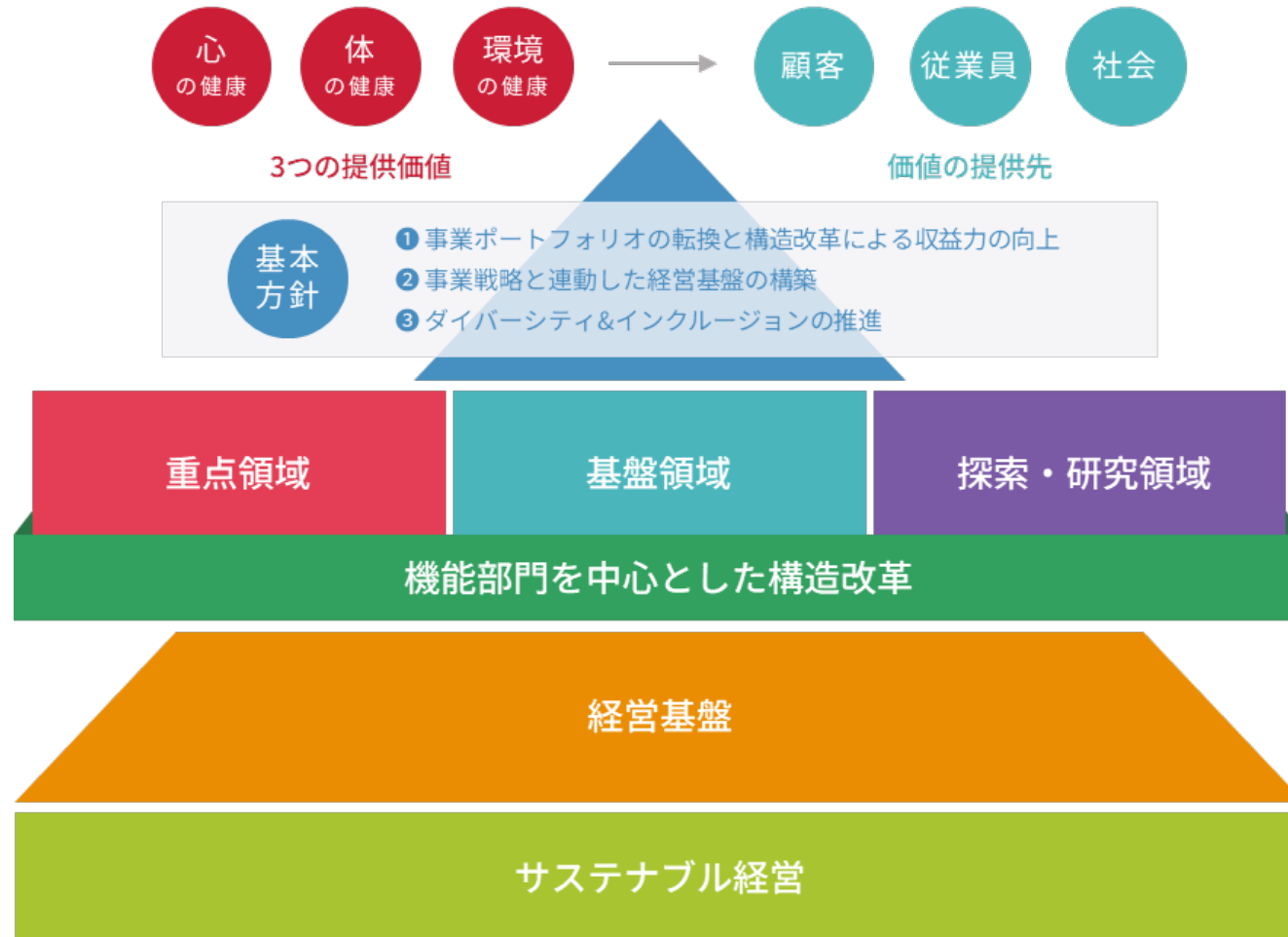
サステナビリティ取り組み



株主還元

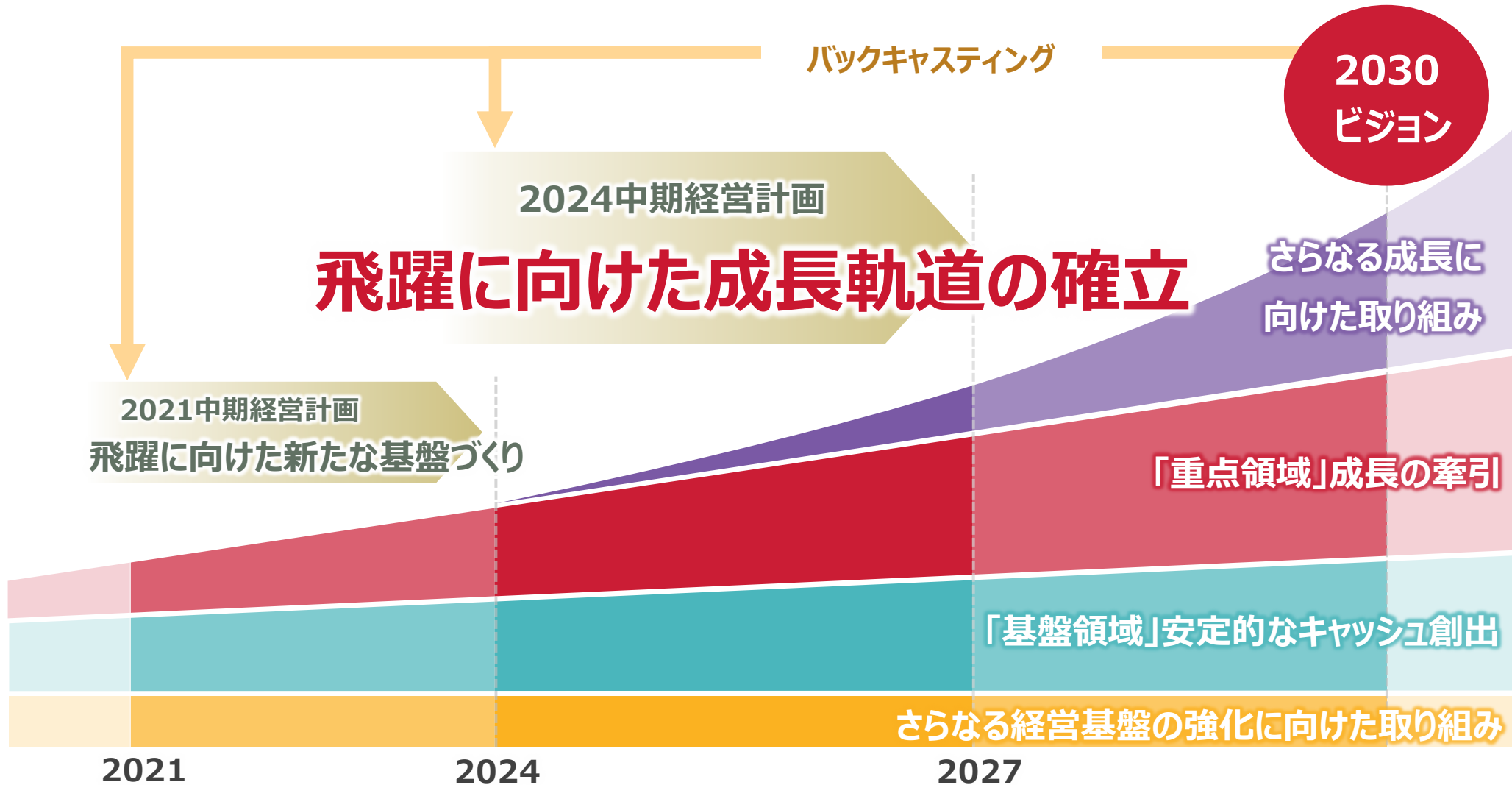
森永製菓グループは、 2030年にウェルネスカンパニーへ生まれ変わります

120年の歴史の中で培った信頼と技術を進化させ
世界のあらゆる世代のウェルネスライフをサポートしていきます



2030経営計画における2024中期経営計画の位置づけ

2030経営計画達成のための「道筋をつくる」2ndステージ



成長性と資本収益性の好循環で2030年に向けた成長軌道を確認なものに



重点領域の選定と事業ポートフォリオの転換

「成長性」と「収益性」が見込める事業を重点領域と定め、経営資源配分を集中
 基盤領域の菓子食品事業は安定的なキャッシュ創出と、資本収益性・投下資本効率の改善に取り組む

事業ポートフォリオ 売上高構成比のイメージ

高
成長性・収益性

重点領域 —成長牽引—

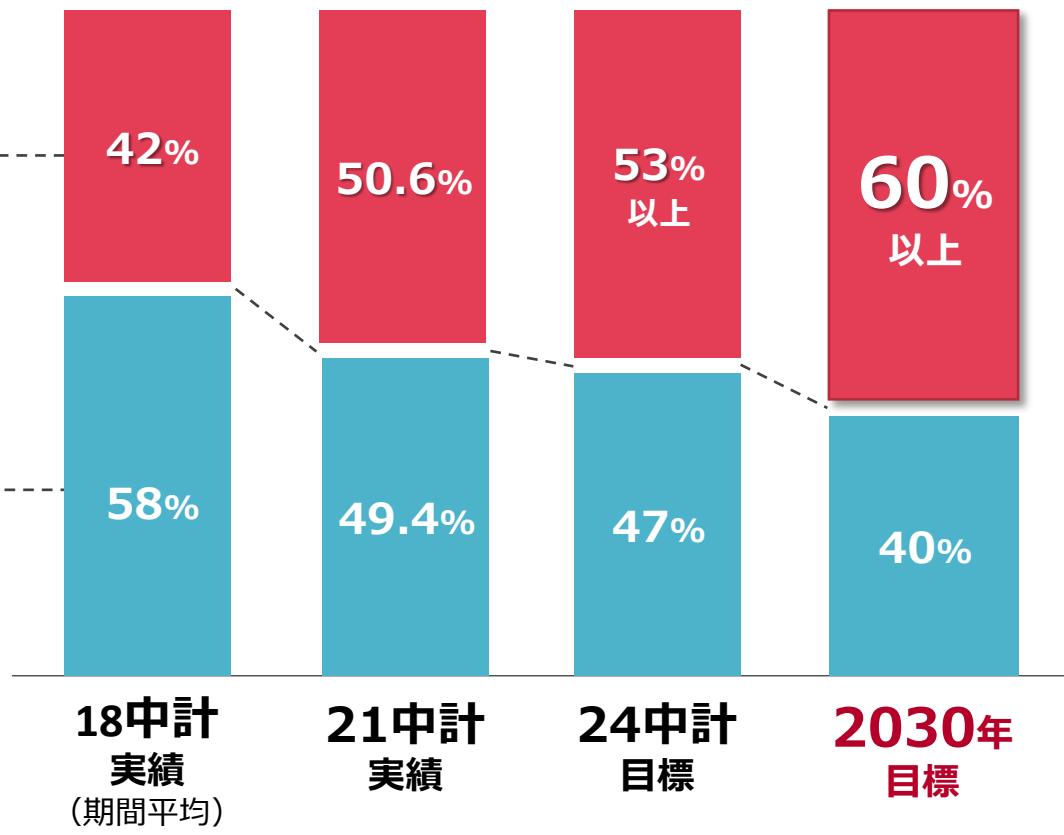
in 事業	冷菓 事業	通販 事業	米国 事業

基盤領域 —キャッシュ創出—

菓子食品事業等

--	--	--

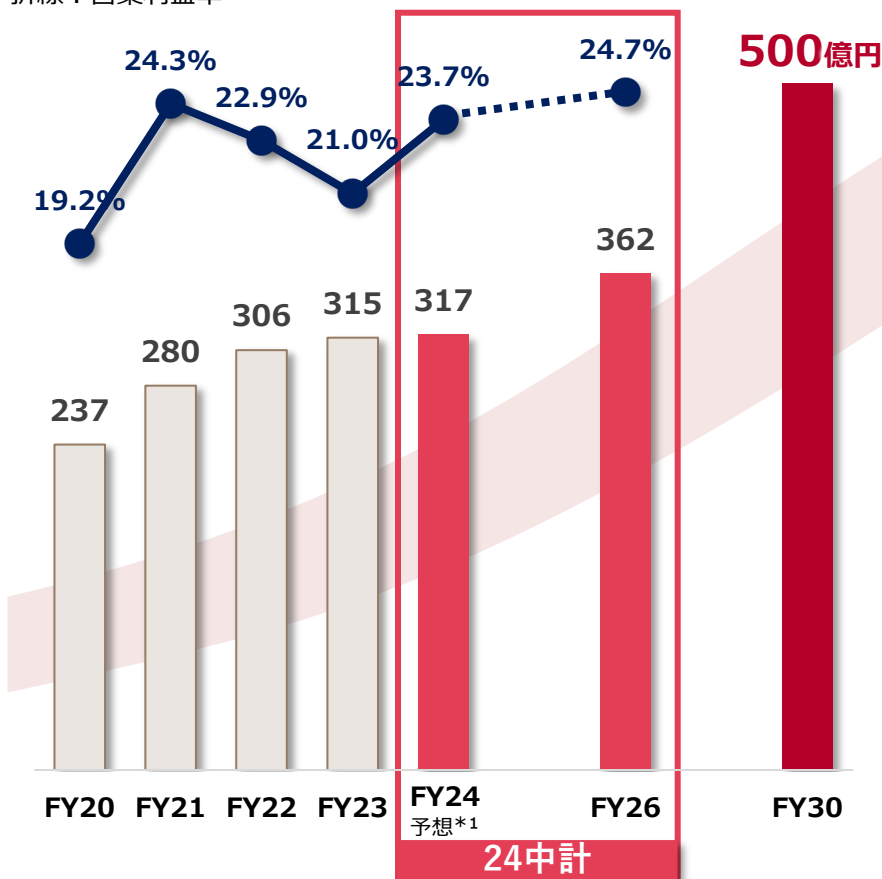
探索・研究領域 —事業創造—



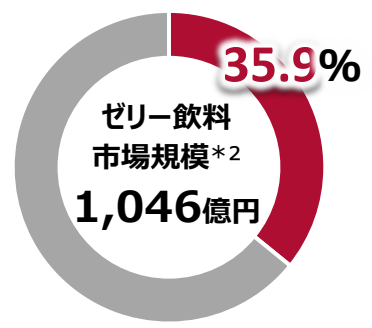
ゼリー飲料のパイオニア「inゼリー」を軸に、高い収益性を誇る事業
 様々な健康ニーズに対応すべく、「in」ブランドを拡張・強化

2030年目標・24中計計画

棒：売上高（億円）
 折線：営業利益率



1 inゼリーのさらなる拡大



- 1994年発売、ゼリー飲料市場を創造
- No.1ブランドとして市場成長を牽引
- LTV（ライフタイムバリュー）戦略の推進



2 inブランドの拡張

- inバーの成長・利益構造改善
- in新ブランドの開発推進・定着



i nゼリー：LTV（ライフタイムバリュー）戦略の推進



～14歳
ファースト
コンタクト世代

15～19歳
メインターゲット
前の世代

20～30代
メインターゲット
世代

40～50代
メインターゲット
上の世代

60代以上
i nゼリー発売時
30代以上の世代



子どもからお年寄りまで、それぞれのライフステージにあるニーズに対応

← (部活・受験) →

← (仕事・朝食代替・趣味・スポーツ) →



子ども向け

成長期サポート（カルシウム）

森永製菓株式会社



女性向け

フルーツ食感（食物繊維・マルチビタミン）

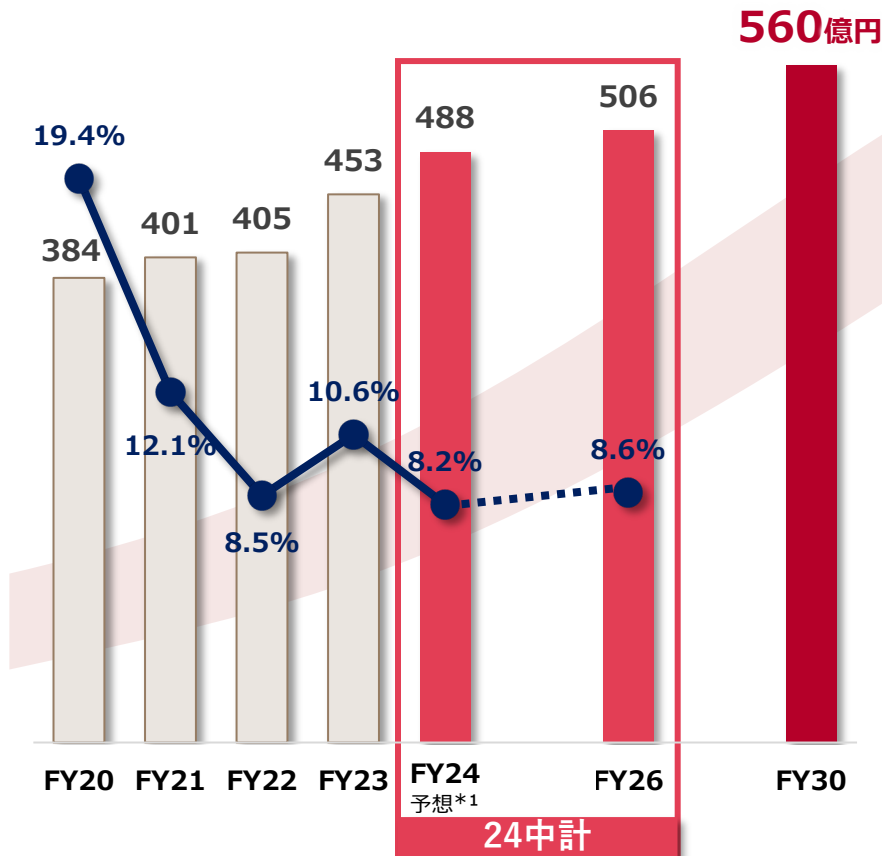


シニア向け商品の開発

ジャンボグループを中心に菓子技術を活用した差別化商品を展開
市場は緩やかに成長する中、当社は市場を上回る成長を遂げシェアを拡大（直近5年で7位→2位*2）

2030年目標・24中計計画

棒 : 売上高 (億円)
折線 : 営業利益率

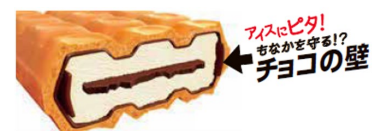


1 ジャンボグループ



アイスで鮮度マーケティングを確立した唯一無二の商品

- 各部門の連携により、パリパリ食感を追求
- シニアや若年層など購買層を広げ、更なる成長へ



2 菓子技術を活用した差別化された商品群

- 板チョコアイス、ザ・クレープ[®] がジャンボに次ぐ柱へ成長
周辺市場（チルドデザート、チョコレート等）から需要獲得



3 技術優位性で新市場創造

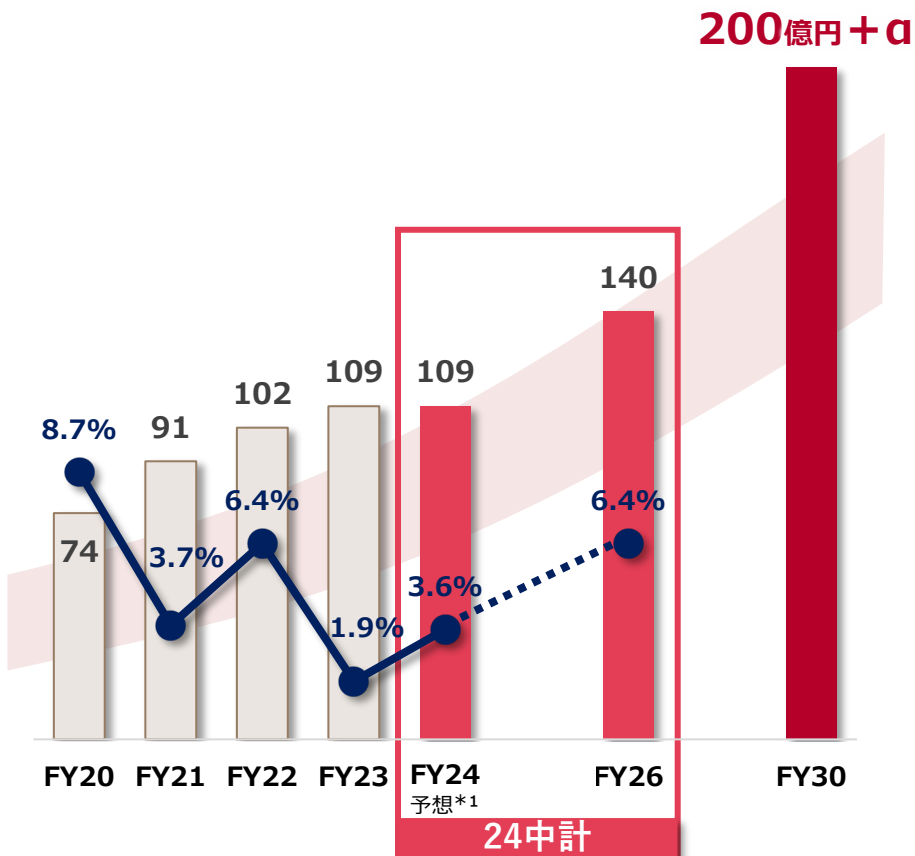
- アイスボックス用途拡大（暑さ対策、割材）
- 冷凍食品市場等への挑戦（冷凍ホットケーキ）
- ウェルネス商品発売・育成（機能性マルチパック）



お客様のウェルネス実現をサポートするDtoCモデルのヘルスケア事業
顧客データ活用によるCX（顧客体験価値）向上に取り組み、更なる成長を目指す

2030年目標・24中計計画

棒：売上高（億円）
折線：営業利益率



1 既存通販事業

売上高は19年連続で伸長中

- 主力商品「おいしいコラーゲンドリンク」
 - おいしい味わいが高評価
(コラーゲン特有の臭みを当社技術でマスキング)
 - 機能性表示食品 (肌・ひざ関節・骨)
- 第2の柱「おいしい青汁」育成
- 新規顧客獲得、長期定着を図り、定期顧客数拡大へ



2 さらに事業拡大の取り組み

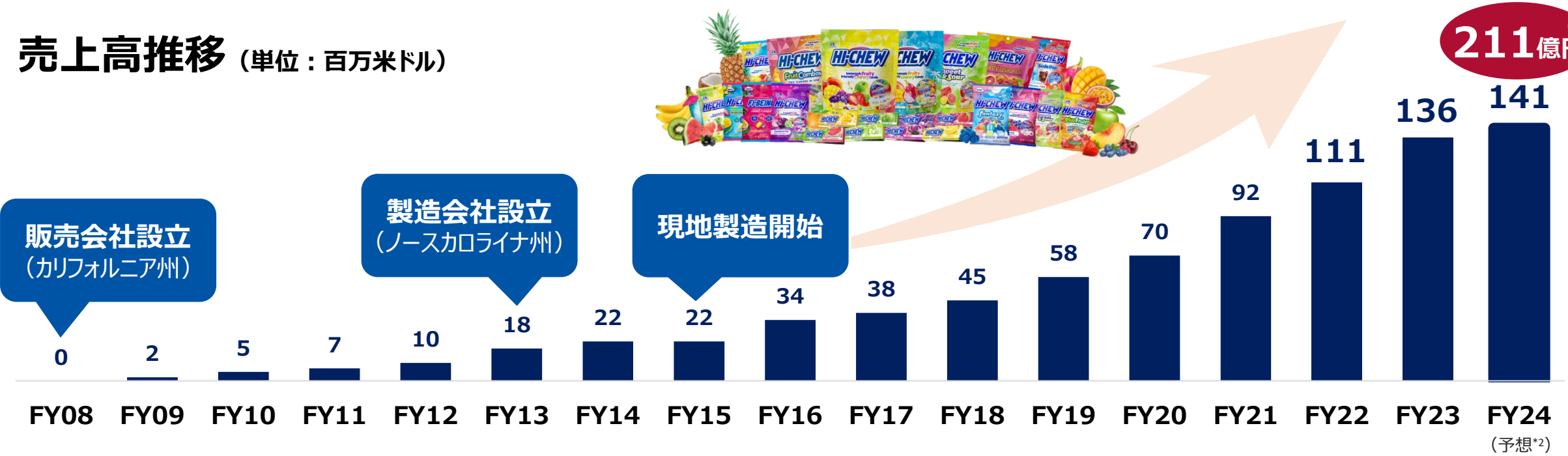
- 高付加価値の嗜好品を販売し、食の領域拡大
- 「おかしプリント」事業の成長



2008年米国進出から17年、200億円規模の事業に成長
 HI-CHEWの食感と味わいが現地のお客様に受け入れられ、全米で販路を開拓



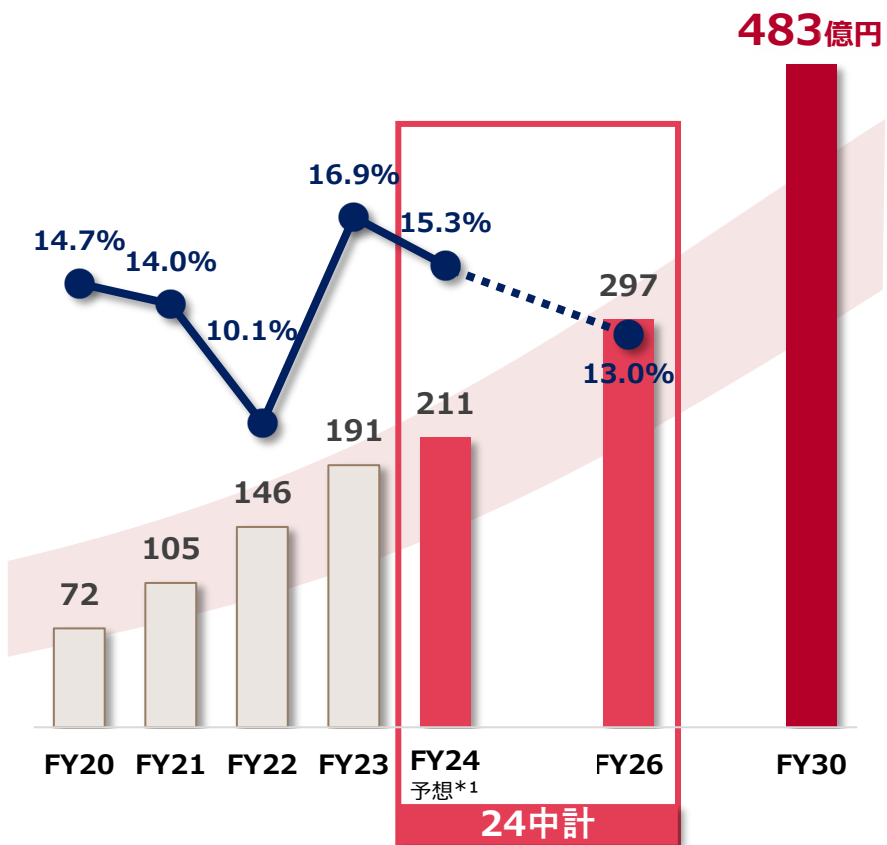
売上高推移 (単位：百万米ドル)



HI-CHEWは、さらなる売上高拡大に向け、取り扱い及びブランド接点の拡大に取り組む

2030年目標・24中計計画

棒 : 売上高 (億円)
折線 : 営業利益率



1 HI-CHEW : ブランドの拡大

導入・取り扱いの拡大

- **商品ラインアップの拡充**
 - スーパー、コンビニ等での新商品発売 (新フレーバー、様々な容量形態)
- **販路の開拓**
 - 空港売店や均一ショップ等への導入増

2024年発売商品 (一部)



デザートミックス



HI-CHEW グミ

ブランド接点・認知の拡大

2024年時点 ブランド認知率 **57%***2

- **MLB球団とのパートナーシップ契約**
- **プロモーションマスコット起用によるブランドファンの獲得**



HI-CHEW : ラインアップ° (一部)



スティック



小袋



中〜大袋



360g

850g

その他



HI-CHEW ギュミ

個包装なし

砂糖使用量 30%減

HI-CHEWを中核としたグローバル戦略を加速すべく、米国第2工場増設を決定

森永アメリカフーズ(株) 第2工場建設

米国のNon-chocolate candy市場は今後も継続した成長が予測されるなか、HI-CHEWは市場を上回る成長を見据え、生産拠点の増強を実施

完成イメージ



投資額 : 約 **136**百万米ドル (約 **196**億円)

資金計画 : **自己資金**

生産品目 : HI-CHEW 袋形態

工事計画 : 2024年10月 着工、2027年1月 稼働開始




✓ 既存工場との連携による**供給体制の強化**、設備の改善や省人化による**生産効率化**を図る

米国市場向けのゼリー飲料を開発し、2022年2月発売
2030年に向けて事業基盤の拡大を進め、ゼリー飲料市場の創造を図る

2) Chargel : ゼリー飲料市場の創造

商品概要

商品名	 Chargel™ (チャージェル) エネルギーを補給する意味の「Charge」とゼリーを意味する「Gel」を組み合わせ
コンセプト	いつでもどこでもおいしく手軽に エネルギーが補給できるゼリー飲料



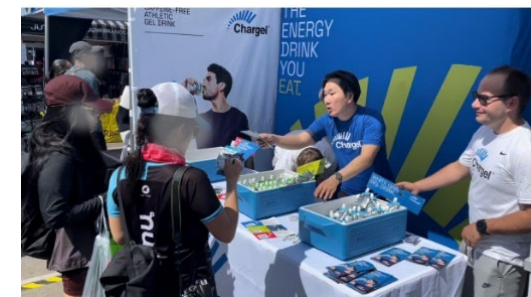
販売状況

- ECサイト
 - Amazon様で販売好調、リピーター増加
- スーパー、コンビニ
 - 日系ストア(西海岸中心)では概ね導入
 - 現地スーパー、コンビニでの導入に向け商談



マーケティング

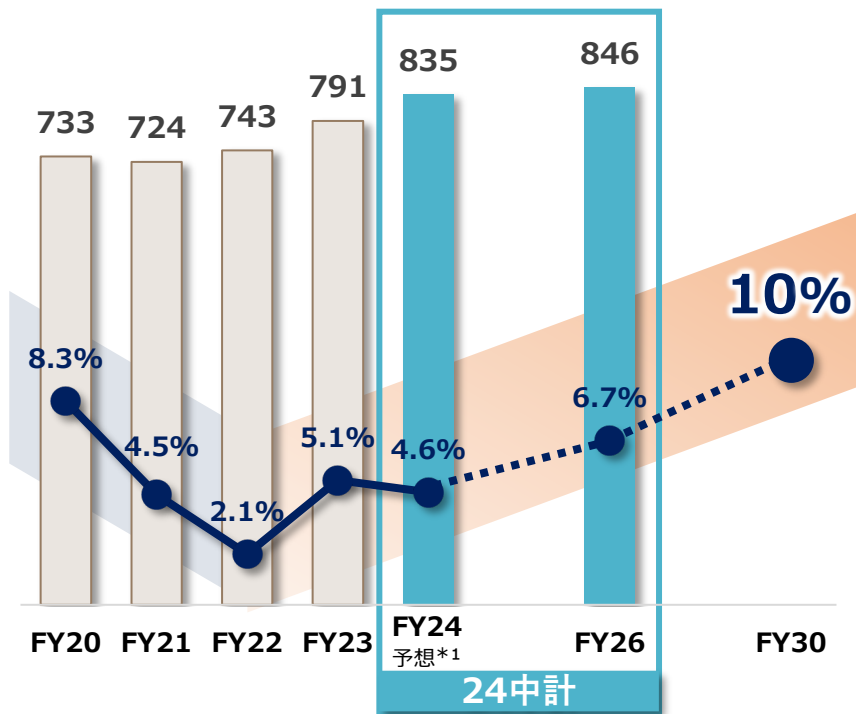
- 商品理解・ブランド認知促進のため、
サンプリング活動を実施
- 『*Thirst quenching snack*』
(喉の渇きも癒せるスナック)
としてスポーツシーンでの飲用を訴求



収益性の高いキャンディ・ビスケットの売上構成を高めると共に、チョコレートの収益性改善を進める

2030年目標・24中計計画

棒 : 売上高 (億円)
折線 : 営業利益率



1 キャンディの事業成長

- ハイチュウ : 2024年2月にロゴ変更 **グミやハードキャンディからの流入も狙い、需要喚起を強化**
- 森永ラムネ : 「おいしさ・楽しさ・機能」の多様な価値を拡げる戦略で更なる購入率拡大へ

2 ビスケットの事業成長

- 森永ビスケット : ロングセラー商品多数
- ムーンライトを中心とした商品・広告展開により需要喚起

3 チョコレートの資本収益性改善

- 高単価(高利益)・高付加価値商品の発売・育成

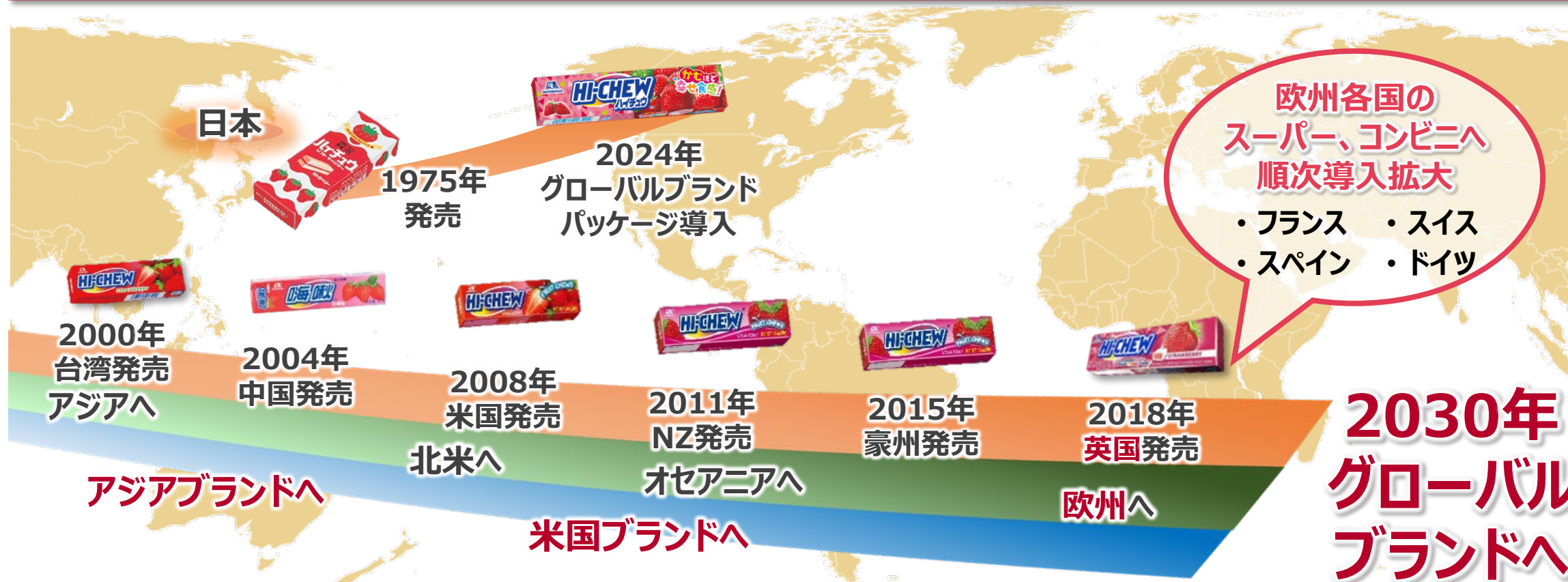
2030年に向けたさらなる取り組み：海外事業のさらなる成長

「HI-CHEW」はグローバルブランドに向けた新たなステージへ

2030年 目標

- 海外売上高 750億円 (FY24予想*1 306億円)
- 海外売上高比率 25% (FY24予想*1 13.5%)

「HI-CHEW」ロード ～日本発売から現在までの歩み～



経営目標（2024中期経営計画・2030年経営計画）



	2023年実績	2026年	2030年
売上高	2,133億円	2,460億円	3,000億円以上
営業利益	202億円	246億円	-
<重要経営指標>			
売上高営業利益率	9.5%	10.0%	12%以上
重点領域売上高比率	50.6%	53%以上	60%以上
海外売上高比率	12.7%	16%以上	25%以上
ROE	11.8%	12%以上	15%以上
ROIC ^{*1}	9.6%	10%以上	12%以上
DOE	4.0%	4.3%	4.5%以上



おいしく たのしく すこやかに



会社概要、企業理念



2030経営計画、2024中期経営計画



サステナビリティ取り組み



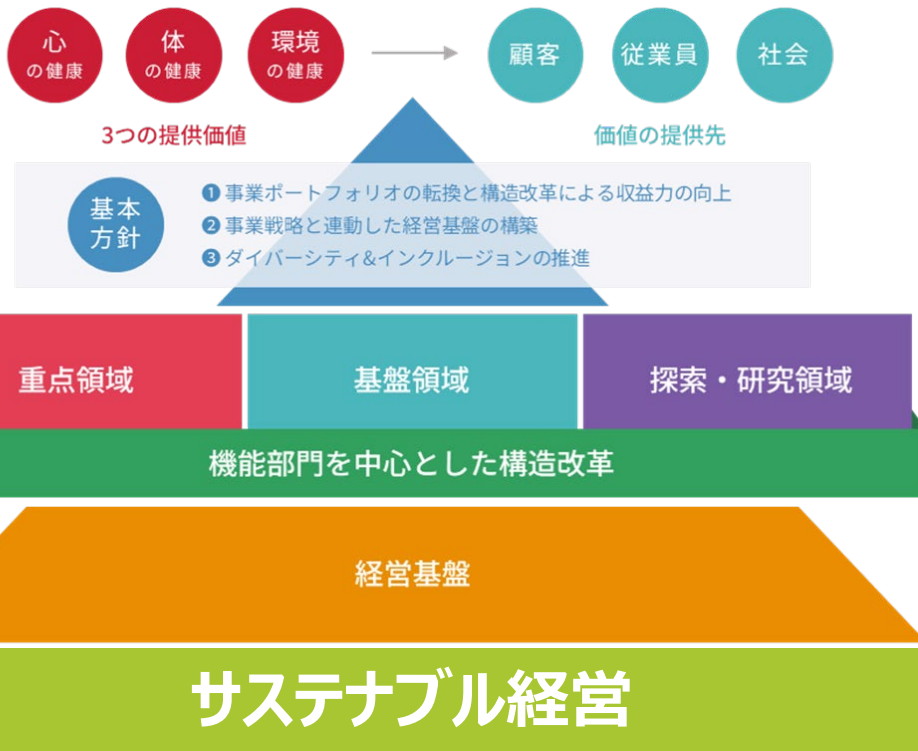
株主還元

社会価値の創造とレジリエントな経営基盤づくりを進め、持続的成長を実現へ

森永製菓グループは、

2030年にウェルネスカンパニーへ生まれ変わります

120年の歴史の中で培った信頼と技術を進化させ
世界のあらゆる世代のウェルネスライフをサポートしていきます



サステナビリティ方針

森永製菓グループは、森永製菓グループのパーパスである「**世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、世界の人々の笑顔を未来につなぎます**」の実現に向けた企業活動を通じて、持続可能な社会への貢献と当社グループの持続的成長を目指します。

マテリアリティ

世界の人々のすこやかな生活への貢献

多様な人材の活躍

持続可能なバリューチェーンの実現

地球環境の保全

サステナビリティガバナンスの強化

1チョコ for 1スマイル

ガーナなどカカオの生産国の子どもたちの教育環境の改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売上の一部を使って支援する活動

- 支援パートナー 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン様、特定非営利活動法人ACE様
- 2008年より継続、寄付金額 累計約3億円 (2023年時点)
- 2023年、社員3名がガーナを訪問
カカオ生産における現地状況・課題への理解を深めた



規格外品の発売

- 製造時に発生した規格外品を廃棄せず、お求めやすい価格で提供



3品で年間約170トン*以上を製品化に利用見込み

プロギングの普及推進

- ジョギングしながらゴミ拾いをする「プロギング」を広め「環境の健康」に貢献





おいしく たのしく すこやかに



会社概要、企業理念



2030経営計画、2024中期経営計画

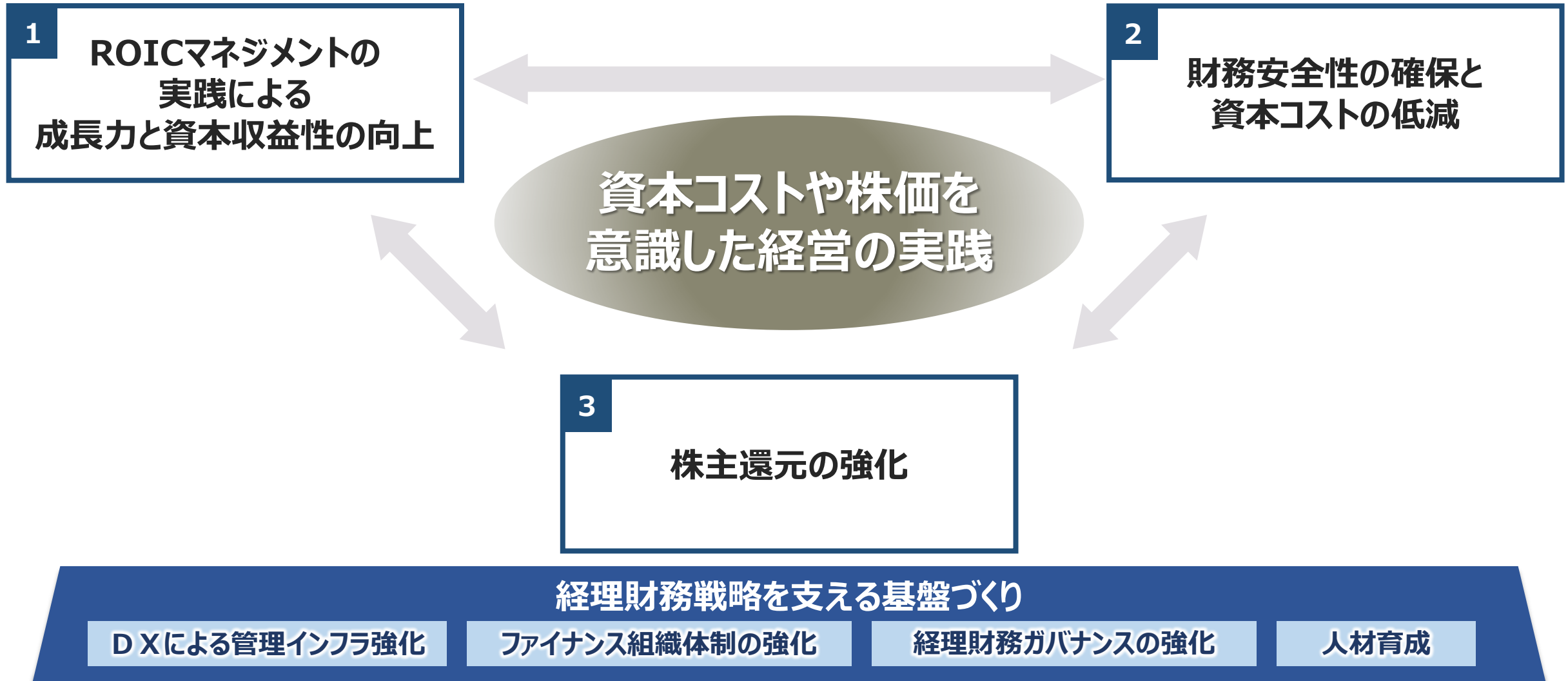


サステナビリティ取り組み



株主還元

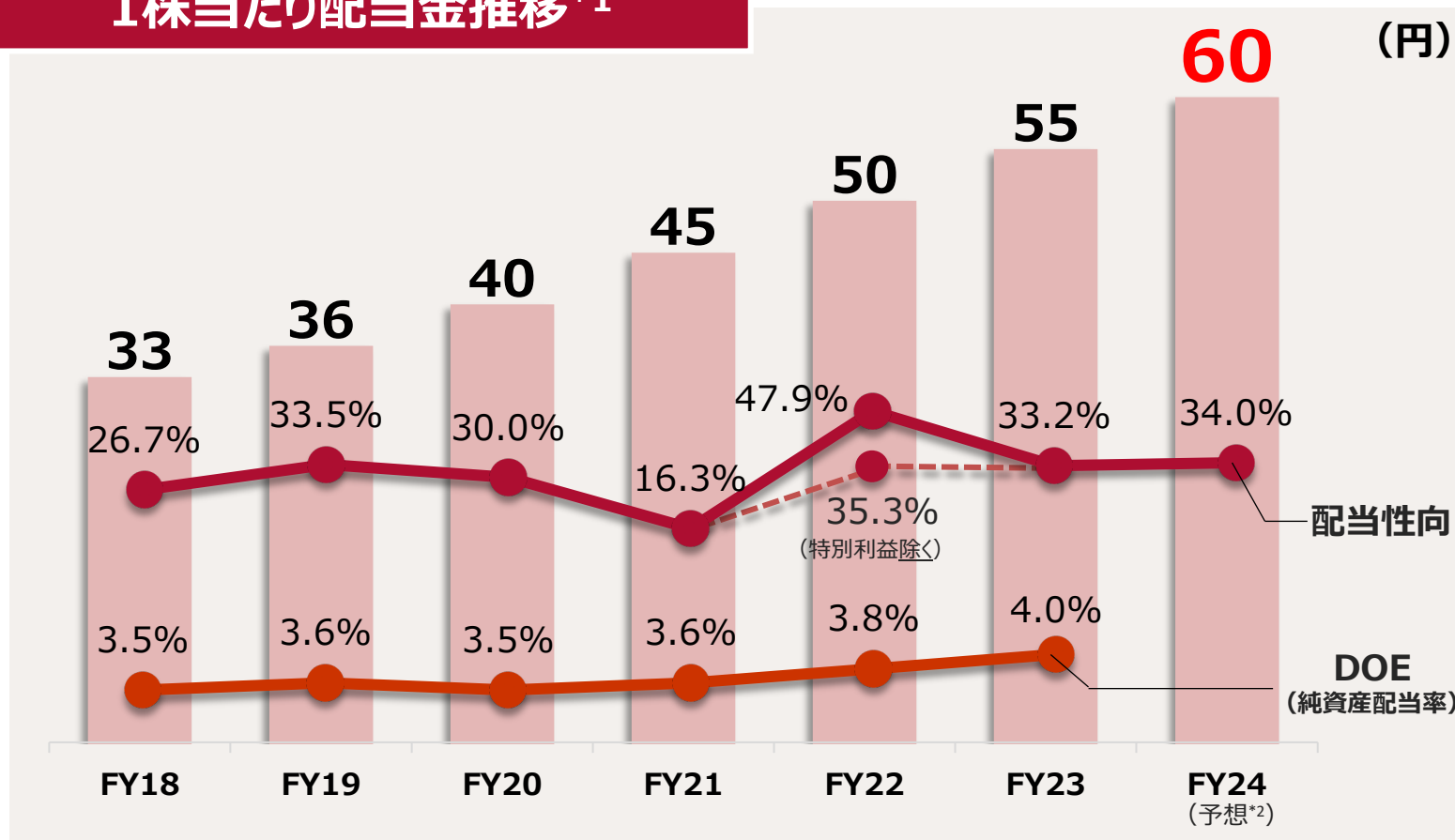
持続的な企業価値向上に向けて、「資本コストや株価を意識した経営」を実践



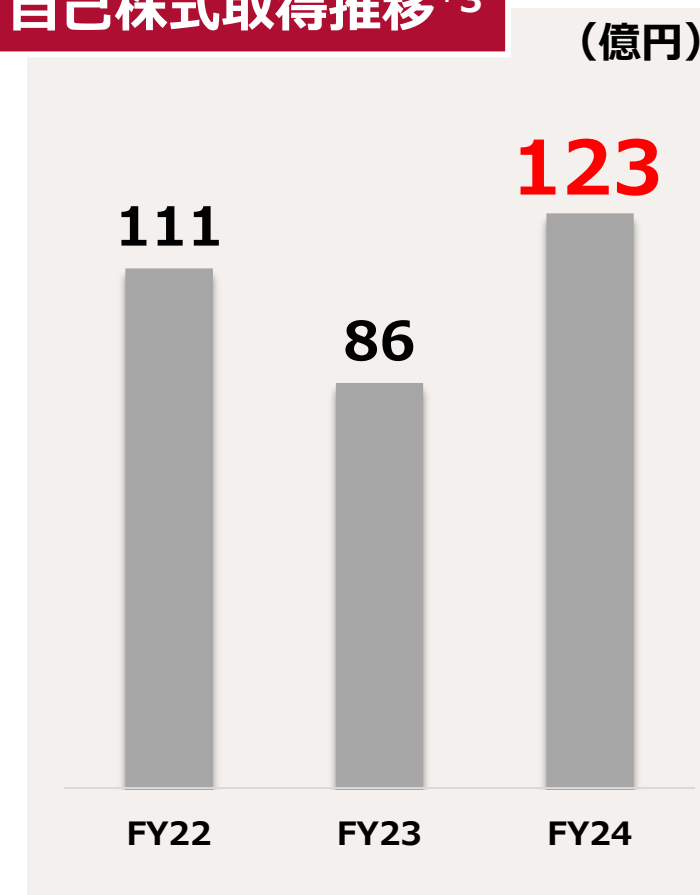
9期連続増配、2025年3月期も増配を計画

今期の自己株式取得は過去最高、引き続き自己株式取得の検討を機動的に行う

1株当たり配当金推移*1



自己株式取得推移*3



当社製品詰合せのご送付または同等金額のご寄付のいずれか選択式にてご用意

		継続保有期間	
		6か月以上3年未満	3年以上
保有 株式数	100株 ～ 599株	1,500円相当の 当社製品詰合せ または 同等金額のご寄付	2,500円相当の 当社製品詰合せ または 同等金額のご寄付
	600株 以上	2,500円相当の 当社製品詰合せ または 同等金額のご寄付	4,000円相当の 当社製品詰合せ または 同等金額のご寄付

森永製菓製品詰合せ (2,500円相当)



※写真はイメージ

「1チョコ for 1スマイル活動」への寄付



株主様からのご寄付は、当社が展開する「1チョコ for 1スマイル活動」への支援として、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン、特定非営利活動法人ACEへ寄付させていただきます。

(ご参考) IRサイトのご紹介



当社IRサイトではIR情報をタイムリーに発信

IR情報トップ

<https://www.morinaga.co.jp/company/ir/>

The screenshot shows the top of the MORINAGA IR Information page. It features the MORINAGA logo, navigation tabs for '商品情報', 'CM・キャンペーン', '知る・楽しむ', 'サステナビリティ', and '企業・IR情報'. The main heading is 'IR情報' with the stock code '2201 (東証プライム)'. Below this, there are several featured sections: 'ご挨拶 (トップメッセージ)' with a photo of a man, '2030経営計画・2024中期経営計画' with a cityscape image, '決算説明会資料', '統合報告書', 'IRイベント', and '個人投資家の皆様へ'. At the bottom, there are sections for '株価情報' and '直近のIR資料'.

個人投資家の皆様へ

<https://www.morinaga.co.jp/company/ir/investor/>

The screenshot shows the top of the MORINAGA IR Information page for investors. It features the MORINAGA logo, navigation tabs, and a search bar. The main heading is '個人投資家の皆様へ'. Below this, there are several featured sections: 'ご挨拶 (トップメッセージ)', '企業理念', '沿革・歴史', and '事業紹介'. There are also links for '投資をお考えの皆様へ' and 'データ集'. A sidebar on the right contains a list of links for 'IR情報', '経営方針', '役員紹介', '2030経営計画', '2024中期経営計画', '中期経営計画', '中長期経営戦略', '価値創造プロセス', 'コーポレート・ガバナンス', 'コンプライアンス', 'リスクマネジメント', '人権の尊重', 'ディスクロージャーポリシー', '高コストや株主を悩ました経営の実現に向けた対応について', '財務・業績', '財務・業績ハイライト', 'セグメント別ハイライト', 'IRライブラリー', '決算短信', and '有価証券報告書'.



おいしく たのしく すこやかに



Fin.